高齢期の食生活 しっかり食べて低栄養を予防しましょう!

高齢になると、気づかないうちに栄養が足りない状態になることが少なくありません。 慢性的に栄養が足りなくなって筋肉量が減少(サルコペニア)すると、身体活動がス ムーズに行えなくなります。また転倒して骨折するなどの恐れも出てきます。身体を動 かしにくいと運動量は少なくなるため食欲がわかず、ますます栄養が足りなくなるとい う悪循環 (フレイル・サイクル) に陥ってしまうこともあります。



低栄養

食欲がわかない フレイル・ (摂取エネルギー量の減少) サイクル

サルコペニア (筋肉量の減少)

動かない・動けない (身体活動量の減少)

サルコペニア=加齢による筋肉量の減少、 筋力の低下、身体能力の低下した状態。

低栄養の危険サイン ☆こんな様子はありませんか?

- ◆半年間で体重が2~3kg減少している
- ◆BMI(体格指数)が20未満

BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

目標BMI

50~64歳 20.0~24.9 21.5~24.9 65歳以上

フレイル=要介護になる一歩手前。 身体的、精神的、社会的に虚弱な状態

食生活の ポイント

■朝食、昼食、夕食の3食をきちんとたべましょう

一度にたくさん食べられない場合は、間食で補いましょう。

- ■1食のなかで主食、主菜、副菜を組み合わせてバランスよくたべましょう
- ■家族や友人と会話をしながら食事を楽しみましょう

主 食ご飯・パン・めん類





副菜 野菜・きのこ類 いも類



~こんな食事になっていませんか?~











即席めんだけ

トッピングを増やす (カット野菜や卵)

果物と乳製品も 食事にプラス!







いちき串木野市では、1食が600キロカロリー未満、食塩相当量3g未満で野菜たっぷりの ヘルシーメニュー [EATde健康メニュー] を市内飲食店で提供しています!

串木野健康増進センター TEL 0996-33-3450

食品チェックシートで日頃の食事を見直そう!

日付を入れて、その日食べた食品にチェックを付けましょう。チェック1つを1点として 1日の合計点を出します。合格の目安は7点以上。毎日満点を目指しましょう!!!

	例	月	火	水	木	金	土	日
	5/5	/	/	/	/	/	/	/
肉類	✓							
魚介類								
卵・卵製品	✓							
牛乳·乳製品	✓							
大豆·大豆製品	✓							
海藻類								
いも類								
果物	✓							
油脂類	✓							
緑黄色野菜	✓							
合 計	7	关昭·健康 是 寿						

参照:健康長寿新ガイドライン エビデンスブック(地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター)

簡単フレイル予防レシピの紹介

なすと豚肉のさっぱり炒め



1人分 215kcal 食塩相当量 0.9g ●材料2人分 レモンを一緒に炒めることでさっぱり食べられます。

豚もも肉 (薄切り) 60g 濃口醤油1.5g (小さじ1/4) 酒1g (小さじ1/4) 生姜2g 片栗粉10g (大さじ1) ごま油5g (大さじ1/2) なす100g レモン10g めんつゆ6g (小さじ1) 葉ねぎ5g

●作り方

- ①豚肉は3㎝程度に切り生姜醤油に30分程度漬け込む。 なすは粗く皮をむき乱切りにし、あく抜きし水気を拭いておく。
- ②豚肉は片栗粉をはたき、ごま油で表面を焼く。
- ③豚肉を取り上げ、同じフライパンでなすとイチョウ切りにした レモン半量を炒め、めんつゆを絡ませる。
- ④器に盛り、スライスしたレモン、葉ねぎを添える。

参照:管理栄養士がすすめる 食によるフレイル予防の手引き(鹿児島県くらし保健福祉部健康増進課)